

1. 略歴

1993年3月	東京大学文学部国史学専修課程卒業
1995年3月	東京大学大学院人文科学研究科日本史学専攻修士課程修了
1997年7月	東京大学大学院人文社会系研究科日本文化研究専攻（日本史学）博士課程中退
1997年8月	東京大学史料編纂所助手
2007年4月	東京大学史料編纂所助教
2009年1月	博士（文学）学位取得（東京大学）
2012年4月	東京大学大学院人文社会系研究科准教授

2. 主な研究活動

a 専門分野

日本中世史

b 研究課題

中世武家政権の研究、14世紀政治社会史の研究

c 主要業績

(1) 編著

単著、高橋典幸、『鎌倉幕府軍制と御家人制』、吉川弘文館、2008.8

編著、高橋典幸編、『朝日百科 新発見！日本の歴史 20 鎌倉 3 対モンゴル戦争は何を変えたか』、朝日新聞出版、2013.11

(2) 論文

高橋典幸、「鎌倉幕府の成立をめぐる」、『文化交流研究（東京大学文学部次世代人文学開発センター研究紀要）』、26、27-31頁、2013.3

高橋典幸、「南北朝期の城郭戦と交通」、『中世政治社会論叢（東京大学日本史学研究室紀要別冊）』、147-158頁、2013.3

高橋典幸、「年貢散用状ノート」、悪党研究会編『中世荘園の基層』（岩田書院）、167-184頁、2013.12

高橋典幸、「鎌倉幕府論」、『岩波講座日本歴史 6 中世 1』（岩波書店）、99-128頁、2013.12

高橋典幸、「後白河院 暗主の波乱万丈の生涯」、元木泰雄編『保元・平治の乱と平氏の栄華』（清文堂）、153-178頁、2014.3

(3) 書評

小川剛生（校訂）、『迎陽記 第一』（史料纂集古記録編）、八木書店、『日本歴史』、777、109-111頁、2013.2

(4) 解説

明月記研究会、『明月記』（建仁三年十二月）を読む、『明月記研究』、13、2-62頁、2012.1

高橋典幸、「地頭論争」、木村茂光（監修）・歴史科学協議会（編）『戦後歴史学用語辞典』（東京堂出版）、2012.7

高橋典幸、「呉座報告批判（2012年度歴史学研究会大会中世史部会報告批判）」、『歴史学研究』、900、42-43頁、2012.12

高橋典幸、「【インタビュー】鎌倉幕府とは何か（上）」、『歴史地理教育』、815、18-27頁、2014.2

高橋典幸、「【インタビュー】鎌倉幕府とは何か（下）」、『歴史地理教育』、816、66-73頁、2014.3

(5) 学会発表

国内、高橋典幸、「鎌倉幕府と朝廷」、科研費（B）「文化現象としての『源平盛衰記』（課題番号 22320051、研究代表：松尾葦江）による公開講演会、國學院大学（東京・渋谷）、2012.11.17

国内、高橋典幸、「後白河院、二つの脱出劇」、科研費（B）「文化現象としての『源平盛衰記』（課題番号 22320051、研究代表：松尾葦江）、國學院大学（東京・渋谷）、2013.11.16

(6) 啓蒙

高橋典幸、「モンゴル襲来前夜の外交戦に注目！」、『週刊朝日百科 新発見！日本の歴史』、20 鎌倉 3 対モンゴル戦争は何を変えたか、4-6頁、2013.11

高橋典幸、「モンゴル襲来と終焉に向かう鎌倉幕府」、『週刊朝日百科 新発見！日本の歴史』、20 鎌倉 3 対モンゴル戦争は何を変えたか、10-15頁、2013.11

高橋典幸、「鎌倉幕府の滅亡と武蔵武士」、関幸彦編『武蔵武士団』（吉川弘文館）、80-92頁、2014.2

高橋典幸、「東国武士の移動と移住」、関幸彦編『武蔵武士団』（吉川弘文館）、146-159 頁、2014.2

(7) 会議主催(チェア他)

国内、「第 110 回史学会大会」、実行委員、日本史部会（中世史部会）司会、東京大学、2012.11.10～2012.11.11

国内、「第 111 回史学会大会」、実行委員、日本史部会（中世史部会）司会、東京大学、2013.11.9～2013.11.10

(8) マスコミ

書評 桜井英治著『贈与の歴史学』、『日本経済新聞』、2012.2.26

3. 主な社会活動

(1) 他機関での講義等

非常勤講師、東洋大学（文学部）、「日本史学演習」、2012.4～2014.3

非常勤講師、清泉女子大学（文学部）、「古文書学」、2012.4～2013.3

非常勤講師、慶應義塾大学（法）、「中世日本政治史」、2013.4～2014.3

鎌倉禅研究会、「北条時頼とその時代」、2012.2

直実・蓮生を学ぶ会、「平清盛と平氏軍制」、2012.3

直実・蓮性を学ぶ会、「鎌倉幕府と朝廷」、2012.9

松戸市公民館成人講座、「平清盛の生涯」、2012.6

特別講演、神奈川県立歴史博物館、「鎌倉の中世文書」、2013.10

(2) 学会

国内、日本古文書学会、運営委員、2012.4～2013.9

国内、日本歴史学会、評議員、2012.7～継続中

国内、古文書学会、理事、評議員、2013.9～継続中